第二十四回 りんり俳句大賞 投句用紙【全部門共通】

★応募に関する注意点

○最大５名の児童・生徒を一組とし、一組につき一人の先生の投句（一句もしくは二句）が必要です。
○本人が創作した未発表の作品とし、一期につき一人二句以内とします。（生成型Ａ－の使用は不可）
○作品の著作権は当財団に帰属するものとし、返却はいたしません。

★次の季語を参考に自由に俳句を作ってみましょう

【春・初夏の部】

・春の日	・花冷え	・春風
・山笑う	・入学	・蜂の巣
・燕	・犬ふぐり	・夏浅し
・母の日	・柏餅	・鯉幟
・初鰹	・夏めく	・卯波

【夏・秋の部】

・梅雨明け	・紫陽花	・夕焼け
・汗	・夏休み	・プール
・月見草	・日焼け	・爽やか
・流れ星	・新涼	・栗
・秋刀魚	・案山子	・秋分の日

【冬・新年の部】

・冬の朝	・日脚伸ぶ	・木枯らし
・大晦日	・初詣	・初雪
・セーター	・おでん	・マスク
・冬籠り	・息白し	・去年今年
・初夢	・福笑い	・福寿草

★りんり俳句創作のワンポイントアドバイス

俳句は世界で一番短い文学です。新しい感覚で新しい言葉を見つけて、失敗を恐れずに作ってみてください。そして季語（季題）を大事に使って、感じた心を表現することが基本です。人それぞれ感性が違うと思いますが、そこに面白さがあります。

キリトリ

【投句用紙】 第二十四回（春・初夏／夏・秋／冬・新年）の部（全部門共通）

●部門（小学生 ・中学生 ・高校生 ・ 教師）（〇で囲む） 担当教師名（　　）

（都道府県）　学校名（　　）	学校	学年
ふりがな		
氏名		年

○出来るだけ漢字を使い、間を空けずに書いて下さい。

締切《春・初夏の部…６月末》《夏・秋の部…９月末》《冬・新年の部…１２月２０日》必着